

# 令和6年度 上田市立 浦里小学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	
<b>自分のよさを切り拓く子ども</b> ①進んで勉強しよう ②思いやりのある人になろう ③丈夫な心と体をつくろう ④ふるさと(浦里)に学ぼう	自ら気づき 自ら問いかけ(考え) 自らやってみる 子どもに	
	今年度の重点目標	
	①	子ども理解に基づく授業構想～個別最適な学び～
	②	自他のよさを認め合う場面の位置づけ
	③	運動・遊びの日常化
④	子どもの気づきや願いを基にした探究的な学び	

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

領域	対象	評価項目	評価の観点
重点目標	①	子どもの実態把握	子どもと関わる時間、授業の評価、各種アセスメント等をもとに、一人一人の興味関心、願い、支援の方向などについて、把握したか。
		三観点を意識した授業	「子どもの言葉で疑問形の学習問題」「振り返りの位置づけ」などを行い、一時間の流れがわかる板書をしているか。
		個別最適な学び	一人一人の学び方の個性を生かしたり、合理的な配慮に基づいたりした学習を保障しているか。
	②	異年齢の友だちとの活動	縦割り班、連学年授業、連学年担任制、こまゆみ教室、保育園との交流などを通して、相手を思いやる意識を高める場面が設定できたか。
		コミュニケーション能力の育成	ICT授業や連学年授業を充実させ、友だちと関わり、学び合う場面が位置付いた授業が行われていたか
	③	体づくり・遊びなどの日常化	マラソン、体みがき、休み時間の遊びなどの場面で、子どもたちが自分から体を動かすよさを感じるようにはたらきかけたか。
		健康増進への取り組み	歯科指導、栄養指導など、子どもたちが自身の健康に意識を向けるような学習を行ったか。
	④	ふるさと学習の充実	地域の方と連携し、教科横断的なふるさと学習を実施できたか。
		探究的な総合的な学習の時間	生活科・総合的な学習の時間を、子どもたちの願いや気づきから組織し、探究的な学びを保障できたか。
	学校運営	地域との連携	コミュニティ・スクール
PTA活動			コミュニティ・スクール実践目標のあいさつ・メディアとの関わりを重点に、学級懇談会で取り上げ、地域・家庭と連携して取り組むことができたか。
研修		授業づくり研修	「(自ら)気づき 問いかけ(考え) やってみる」子どもを目指して、教科研究を行い、一人一人が授業改善を行ったか。
		働き方改革	学校業務を効率化したりチームで取り組んだりして、超過勤務を4月と比べて縮減できたか。

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった